両面印刷し、表裏を満たした状態で提出してください。 両面印刷できない環境の場合は、必ず1頁目(表面)及び2頁目(裏面)の両方を満たした状態で提出してください。

## 休業手当金請求書【記載例·注意事項補足】

※休業手当金は、下記の事由により「欠勤」した場合に申請できます。

ただし、傷病手当金又は出産手当金が支給される場合は、支給対象になりません。

	たたし、物州十三	1単人16世	生丁 <u>二</u> 亚//	文中で	こうのを	<u>コ は、又</u> ii	ロ시카	<u>゚゚゚゚</u> なりみ	<i>∟ /∪</i> ∘			
	組合員 記号番号 ※保険証左上の「記号」と右上の		組合員氏名 フリガナ) <mark>ケ</mark>		ソウィ	(チロウ	所属		●局▲	▲部		課
	1 -20123	4 5 6		渓流	荘-	一郎			(所属T	EL××	×-××	(×× )
	勤務できなかった 期 間	令和元	年 <b>5</b> 年 <b>5</b>	月 <b>20</b> 月 <b>26</b>	日から 目まで	勤務でき 理	きなかっ7 由	- -	被扶	養者	の病	気
	請求期間	令和 元	年 :	5 月	20	日から	令和	元 4	年 <b>5</b>	月	26	日まで
	給料本俸額	等級 16	級 月	額		26	30, 00	<b>0</b> 円	請求金額			円
	(	1 被扶養	者の病気	又は負傷	Ĵ				←欠勤	した全	期間	
組	Ì	2 配偶者	(内縁含む	?)の出産	Ī				←14日	以内の	欠勤し	した期間
		3 組合員	の公務に。	tらない <sup>フ</sup>	不慮の多	災害			, FD P	u th a	<del>たまい</del>	소 <b>. H</b> 미 티티
合		又は被	扶養者の	不慮の災	害				←5日以	X1J())	八IJし	/C期间
員	欠 勤 事 由		の結婚、配法養者など				•	支給対	←7日以	以内の	欠勤し	た期間
IC	(当てはまるものの番号	5	老ではない	和但去	( ) ( ) ( ) ( )	<b>今</b> まa)		象				
	注)休業手当金は			7 1 十 石 / 19			合のみ	、対	象となり	得ます	。請	求を
1	行う前に、確認の	ため共済	組合まで	ご連絡	くださ	会まり						
間		子、父	母の不慮の	)災害	(1 4 1/2)( )				<u>←5月</u> [	1HD	ケ勘し	た期間
1	表込先金融機関·本 <b>3</b>				」 口座	番号が確	認できる	通帳等	<b>∮</b> のコピ⊞	を添く	けしてく	ださい。
	(※ゆうちょ銀行の均	17 XH /~ =	ガナラの	由信数台			7		12 1 71=3	- 10	1701-2	
	振 込 先 金融機関 ※組合員名義	<b>**</b>	銀行金庫農協	) (	$\Diamond \Diamond \cdot$	$\Diamond$ $\subset$	店預	金種目 普通	1 1	番号(左	i詰め) 4 【	5 6 7
	上記のとおり記		す。	1			700	00-00				1 1
	(あて先) 札幌す					住月	111	市〇		1 500	<b>□</b> .	
	令和 元	年 6	月 3	日	組合員				丁目3番4		-	
						氏名	占	渓	沉 壮	一良	12	
所属	上記の記載事	項は、事	実と相違	ないも	のと語	いめます	0					
長	令和 元	年 6	月 <b>4</b>	日	_ #L	職名			<b>清▲▲</b>	故■		甲卡
記					所属县	- · · · ·	□ 名を自	署する			_ "	
入欄						■ H ∧	合は押			-50		— 印
	付書類】					略	できます	す。				
	組合員名義の普通預	[金口座の通	帳又はキャ	ッシュカー	ドの写	ı L						
	出勤簿の写し				面の証	E明を	受け、	かつ	添付書	類を	確認	のう
				え、片	内人	一ル等	で「木	.幌了	<b>「職員</b>	 共済紀	组合	宛
						ださい						
							·	要は	ありま	せん	0	
共済使用欄	記 休業手当金 230					決	为川区	味 又		×	尔	
庙	入	不更	日娄	汝	E	44						
N.	支給期間ロノト	1 女				裁						

	給与担当課の証明を受し		に係る報酬について、	
	認のうえ、庁内メール等で 合」宛にお送りください。	1 札幌市職員共済組	月 日まで 年 月 日	から まで
	※ お持ちいただく必要!	<b>はありません。</b>		<u>円</u>
	支給割合	割		日 割
	給料 <b>電影電影性 大</b>	-場合、こちらが 暑		円 円
給	(	H		<u>円</u> 円
与		(一般部局は総務局職り で共済組合へ提出いた	良印動力味が下板模し、	円円
担	/ \	人が記載する欄はありま	<b>きせん。</b> 円	円
当	週期手当(1か月分として記載) 期間中の報酬支給額計	円 円		円 円
課	(R7.10以降分は各月の上部手当欄に記		課、下水道河川局のうち	
に	※ 特殊勤務手当、本道会計はご勤 ※ 通勤手当を複数月分として支給した場合	<b>下)経営・企画課が給与根</b> 今、1か月分に換算して記載	当課となります。	1 1
ょ	※ 寒冷地手当は、令和7年9月までの請求 令和7年10月以降分は、寒冷地手当の	対制間分については、直近で支給した額を月行 支給がある月のみ記載。	31 - 7 1- 01 - 1 - 100	
る	※ 1か月を分割して証明する場合で通勤手 対象者の各報酬について、遡って追戻や差額調	F当等の日割しない報酬があるときは、最初の 翻整を行った場合はその対		
証	象期間、報酬種別、金額及び計算内容	牛	月 日札 号	
нп		職 名		
阴月				
明欄		<b>丘</b> 夕	FΠ	
欄	▼共済給付金の支給時		FΠ	
		・ ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に指定口座への振込で支給して	
	この請求による共済給付金は います。	<b></b>		
	この請求による共済給付金は います。 (例:3月12日提出→4月10B	<b>芽期について・・・</b> は、通常毎月10日締めで、月末1 日締め→4月末支給)		ţ
	この請求による共済給付金は います。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・3 数ヶ月かかることがあります。3	<b>・期について・・・</b> は、通常毎月10日締めで、月末日 日締め→4月末支給) 審査、医療機関等の確認に日数 を給可否や支給金額が決定され	に指定口座への振込で支給して	
	この請求による共済給付金は います。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・そ	<b>・期について・・・</b> は、通常毎月10日締めで、月末日 日締め→4月末支給) 審査、医療機関等の確認に日数 を給可否や支給金額が決定され	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は	
	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・看 数ヶ月かかることがあります。う 員あてに通知します。文書の内 関 <sup>令和7年9月までの請求期間分についてはの 間 ① 通勤、寒冷地手当以外の報酬計</sup>	<b>芽期について・・・</b> は、通常毎月10日締めで、月末1日締め→4月末支給)  審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される。  「容をご確認ください。  「、令和7年10月以降分については②の計算式 要勤務日数 通勤、寒冷地手	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は した場合は、別途通知文書で組合 を用いる。	Åī
	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・を数ヶ月かかることがあります。 対 員あてに通知します。文書の内理 常和7年9月までの請求期間分については即即 令和7年9月までの請求期間分については即即 令和7年9月までの請求期間分については即即 (1) 通勤、寒冷地手当以外の報酬計	<b>持期について・・・</b> は、通常毎月10日締めで、月末日日締め→4月末支給) 審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される。 はなるご確認ください。 し、今和7年10月以降分については②の計算式 要勤務日数 通勤、寒冷地手等 こ 日) + (	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は した場合は、別途通知文書で組合 を用いる。	Åī
欄	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・を数ヶ月かかることがあります。 対します。文書の内理	<ul> <li>井川について・・・</li> <li>は、通常毎月10日締めで、月末日</li> <li>日締め→4月末支給)</li> <li>審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される</li> <li>日容をご確認ください。</li> <li>①、令和7年10月以降分については②の計算式要勤務日数 通勤、寒冷地手等</li> <li>・ 日) + (</li> <li>要勤務日数 通勤手当(月額)</li> <li>・ 日) + (</li> </ul>	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は た場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円	Åī
欄	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日ただし、診療内容等の点検・複数ヶ月かかることがあります。対象の内でに通知します。文書の内では通知します。文書の内では通知します。文書の内では通知します。文書の内では通知します。文書の内では通知の表別では、第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	<ul> <li>特期について・・・</li> <li>は、通常毎月10日締めで、月末日</li> <li>日締め→4月末支給)</li> <li>審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される</li> <li>日容をご確認ください。</li> <li>①、令和7年10月以降分については②の計算式要勤務日数 通勤、寒冷地手等</li> <li>・ 日) + (</li> <li>要勤務日数 通勤手当(月額)</li> </ul>	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は した場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 甲の計 甲	Åī
欄             共 済	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・名数ヶ月かかることがあります。対象のに通知します。文書の内理	<ul> <li>特期について・・・</li> <li>は、通常毎月10日締めで、月末日</li> <li>日締め→4月末支給)</li> <li>審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される。</li> <li>日容をご確認ください。</li> <li>D、令和7年10月以降分については②の計算式要勤務日数 通勤、寒冷地手等</li> <li>・ 日) + (</li> <li>要勤務日数 通勤手当(月額)</li> <li>・ 日) + (</li> <li>明日額(10円未満四捨五入) 給付円 ×0.5=</li> <li>明日額</li> </ul>	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は た場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円額	Åī
欄	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・看数ヶ月かかることがあります。支書の内理	<ul> <li>特期について・・・</li> <li>は、通常毎月10日締めで、月末日</li> <li>日締め→4月末支給)</li> <li>審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される。</li> <li>日本のでは200計算式を動務日数 通勤、寒冷地手等</li> <li>・ 日) + (</li> <li>要勤務日数 通勤手当(月額)</li> <li>・ 日) + (</li> <li>明日額(10円未満四捨五入) 給付円 ×0.5=</li> <li>明日額 支給日数 給付決定額円) × 日 =</li> </ul>	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は した場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切持) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円	(格)
欄	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・看数ヶ月かかることがあります。支書の内理	<ul> <li>特期について・・・</li> <li>は、通常毎月10日締めで、月末日</li> <li>日締め→4月末支給)</li> <li>審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される。</li> <li>日本のでは200計算式を動務日数 通勤、寒冷地手等</li> <li>・ 日) + (</li> <li>要勤務日数 通勤手当(月額)</li> <li>・ 日) + (</li> <li>明日額(10円未満四捨五入) 給付円 ×0.5=</li> <li>明日額 支給日数 給付決定額円) × 日 =</li> </ul>	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は た場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円額	(格)
	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・を数ケ月かかることがあります。文書の内理	時期について・・・ は、通常毎月10日締めで、月末日 日締め→4月末支給) 審査、医療機関等の確認に日数 支給可否や支給金額が決定される。 は容をご確認ください。  D、令和7年10月以降分については②の計算式 要勤務日数 通勤、寒冷地手等 ・ 日) + ( 要勤務日数 通勤手当(月額)・・ 日) + ( 要勤務日数 通勤手当(月額)・・ 日) + ( 要勤務日数 治付決定額 ・ 日) + ( 要助務日数 治付決定額 ・ 日) + ( 要助務日数 治付決定額 ・ 日) + ( 要助務日数 治付決定額 ・ 日) + ( 要助務日数 治付決定額 ・ 日) + (	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は た場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切持) 円 ÷ 22 ) = 円 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円 を用いる。 本の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円 の計 報酬日額(1円未満切捨)	<b>治</b> (**) (**)
欄	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・を数ケ月かかることがあります。文書の内理	<ul> <li>・期について・・・</li> <li>は、通常毎月10日締めで、月末</li> <li>日締め→4月末支給)</li> <li>審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される。</li> <li>日本をご確認ください。</li> <li>日本のの計算式を動務日数 通勤手当(月額)</li> <li>・ 日) + (</li> <li>要勤務日数 通勤手当(月額)</li> <li>・ 日) + (</li> <li>要勤務日数 給付決定額</li> <li>円 ×0.5=</li> <li>明日額(10円未満四捨五人) 給付</li> <li>円 ×0.5=</li> <li>明日額 支給日数 給付決定額</li> <li>円 ※0.5=</li> <li>明日額 支給日数 給付決定額</li> <li>円 ※0.5=</li> <li>明日額 支給日数 給付決定額</li> <li>日) + (</li> <li>要勤務日数 通勤手当(月額)</li> <li>・ 日) + (</li> </ul>	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は た場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切持) 円 ÷ 22 ) = 円 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円 を用いる。 本質による。 では、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円の計 報酬日額(1円未満切捨)	<b>治</b> (**) (**)
	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・を数ヶ月かかることがあります。支書の内理	<ul> <li>・期について・・・</li> <li>は、通常毎月10日締めで、月末月日締めで、月末月日締め→4月末支給)</li> <li>審査、医療機関等の確認に日数を給可否や支給金額が決定される。</li> <li>日本のでは②の計算式である。</li> <li>日本のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは)では②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは)では②のは、第二のでは②のは、第二のでは②のは、②のは、②のは、②のは、②のは、②のは、②のは、②のは、②のは、②のは</li></ul>	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は た場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切持) 円 ÷ 22 ) = 円 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円 の計 報酬日額(1円未満切け) 円 ÷ 22 ) = 円 の計 報酬日額(1円未満切け) 円 ÷ 22 ) = 円 の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円	<b>治</b> (**) (**)
. 欄	この請求による共済給付金はいます。 (例:3月12日提出→4月10日 ただし、診療内容等の点検・を数ヶ月かかることがあります。支書の内理	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	に指定口座への振込で支給して なを要することがあり、長い場合は た場合は、別途通知文書で組合 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切持) 円 ÷ 22 ) = 円 を用いる。 当(月額)の計 支給済み報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円 の計 報酬日額(1円未満切け) 円 ÷ 22 ) = 円 の計 報酬日額(1円未満切け) 円 ÷ 22 ) = 円 の計 報酬日額(1円未満切捨) 円 ÷ 22 ) = 円	<b>治</b> (**) (**)